こくぶんじ協働ニュース

こ ら ぼ

Collabo

1面　市民活動フェスティバル概要決定
2面　提案型協働事業募集中・トークサロン報告
3面　NPOの現場から・トークサロン報告
4面　団体紹介・蔵書・お知らせ・他

発　行　こくぶんじ市民活動センター
発行日　平成20年7月15日

第3回

市民活動フェスティバルの概要が決定しました！！

【開催日】平成21年2月22日（日）
［準備　2月21日（土）午後］
【場　所】ひかりプラザ

今年度のフェスティバルは「ひかりプラザ」で行うことになりました！

ひかりプラザでは…

今までLホールではできなかった調理や、(営利目的でない)物品販売も可能になりそうです。

＊現在、ひかりプラザ管理者と調整中。もし、販売等を行う場合には事前に計画の申請、事後に会計報告等をしていただきます。

6月22日（火）出展団体会議を開催しました。
トークサロンで出された意見もふまえて協議した結果、
今年度は「実行委員会」を立ち上げ、出展団体には
企画・運営に携わっていただくことになりました。
場所もひかりプラザになり、
第1回、2回とはちょっと違う趣になりそうです。
ぜひ一緒に盛り上げていきましょう！

出展団体追加募集中で～す！

8/1（金）PM6：00～　ひかりプラザで第1回実行委員会を開催します。
これから参加を希望する団体の方は、センターへご連絡の上ご出席ください。

市民力を活かします！

市民活動団体からの協働事業提案を募集！！

この提案制度は、多様化する地域の課題や地域住民のニーズに対して、市民の視点から事業提案をしていただき、市民活動団体と市が協働で行うことで、地域の課題解決、市民サービスの向上を図るものです。制度初年度の平成１９年度に選考された５事業は、平成２０年度提案型協働事業として事業化されています。

●対象団体

次の要件のいずれかに該当する市民活動団体であること。

①特定非営利活動促進法に基づき設立された法人であること。

②国分寺市内に活動拠点又は連絡場所があり、公益性、公開性を有し、「こくぶんじ市民活動センター」に登録している団体で次のいずれにも該当すること。

○代表者を含み3人以上の役員を置き、かつ、構成員に5人以上の国分寺市民がいること。

○1年以上継続した活動を行っていること。

○団体の運営に関する会則、規約に基づき運営され、予算、決算を適正に行っていること。

●募集期間

7月7日（月）から7月31日（木）まで

●応募方法

「提案書」に別に定める必要書類を添えて、提出してください。募集要項および提案書の様式は、こくぶんじ市民活動センター・協働コミュニティ課（ひかりプラザ５階）で配布します。市ホームページからもダウンロードできます。

説明会開催から事業実施までの流れ

内容	日程
募集期間	7月7日（月）～7月31日（木）まで
第1次審査（書類審査）	10月上旬
第2次審査（公開プレゼンテーション審査）	10月中旬
選定	11月上旬
協働事業の実施	平成21年4月以降

協働コミュニティ課協働推進係（042-576-0240）

トークサロン報告

５月23日（金）国分寺Ｌホールで「トークサロン」を開催しました。17団体18名が参加され、今年度の「市民活動フェスティバル」企画運営についてワークショップを行いました。おもに、フェスティバルのイメージ・運営方法・企画アイデアについて意見を出し合い、グループごとに発表されました。→3面につづく

国分寺市を拠点とする
ＮＰＯの活動取材録

シリーズ・ＮＰＯの現場から

第11回　ひとりでも多くの子どもたちに
『拡大教科書』を届けたい

拡大写本こくぶんじ

『拡大写本』と聞いて、みなさんはどんな物を想像するでしょうか？　今回は、市民活動センターに５月に登録したばかりの「拡大写本こくぶんじ」代表の深井さんに会の活動などについてお話を伺いました。

「拡大写本こくぶんじ」は、弱視（矯正しても視力が0.3以下）の子どもたちのために、拡大教科書を作成する活動をしています。発足のきっかけは、４年前、市内のある弱視の子どもさんが中学校に上がるときに、これまで拡大教科書の作成をお願いしていたボランティア団体は小学生用の教科書しか作っていなかったため、有志の母親たち十数人が、ボランティアで拡大教科書を作成しようと始めたことがきっかけでした。現在は毎週水曜日に「ボランティア活動センターこくぶんじ」で活動しています。

拡大教科書は通常、学校や教育委員会から依頼を受け、依頼書のとおり、そのお子さんにあった仕様で作成していきます。教科書全ページをスキャナー、OCRを使って取り込み、教科毎に担当を決め、パソコンで編集・作成していきます。教科によっては、1冊の教科書が10冊分になってしまうことも。視野や視力は一人ひとり違うため、その子に合わせた見やすいフォントや字体、背景や文字の色、文字間のオーダーメードの教科書を作ります。そのため１回作ってしまえば、何人分も一緒に作れるという訳にはいかないのだそうです。

複雑な作業も皆で力を合わせて解決します

「使う字体によっては、正しく読むことが出来なかったり、辺、はね、はらいなどが実際の字体と違うことがあるので、漢字の書き取りなどで正しい漢字を書けるかと、お母さんが気にしていたことがあり、その点は、作る側としてとても気をつかいますね」と代表の深井さん。また、編集作業は各自が自宅で行っていますが、複雑な操作が必要となるので、パソコン操作が得意な人でもかなり大変なときもあります。そんな時は、わかる人に聞いたり、皆で一緒に考えながら解決していきます。

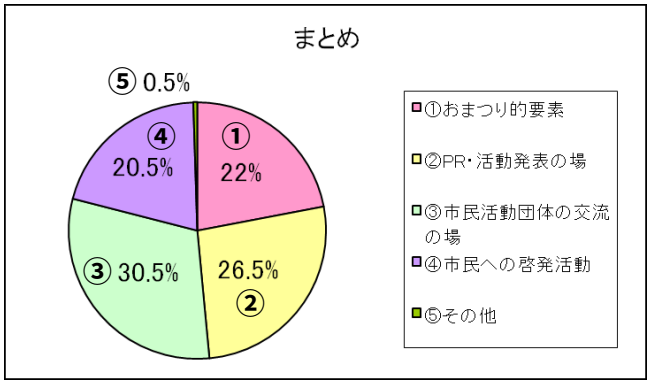
今では、全国から作成依頼がくるそうですが、拡大教科書を必要としている子どもたちは多いのに、70%の子どもたちにしか行き届かないという「需要と供給」のバランスが逆になってしまっている現状があります。だからこそ、「利用者＝お客様」という意識で取り組み、アンケート調査等をして利用者の声を聞き、教科書作成に活かしています。

今後は、「技術的な面のスキルアップと、活動をしたいときに使える場所（事務所）や機器を確保し、会員がいつでも好きなときに作業ができたらいい」。そして、「ボランティアに行くのが楽しみになり、喜びや達成感、心の充実感を感じられ、みんなが楽しく活動できる会をめざしていきたい」とお話してくださいました。

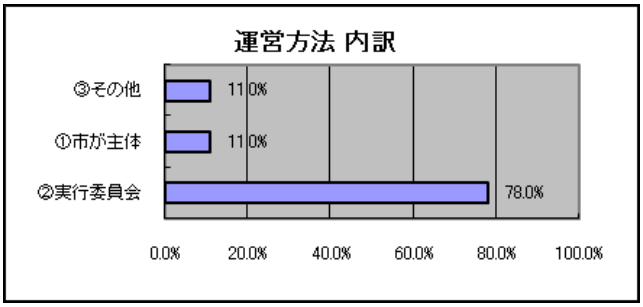
■連絡先
国分寺市社会福祉協議会
ボランティア活動センターこくぶんじ内
185-0022　国分寺市東元町３－１７－２
TEL　042-300-6363　FAX　042-300-6365
ホームページ　http://kakudai.moo.jp/

4グループの結果をまとめたものです

↓フェスティバルのイメージ・目的の割合は？



→フェスティバルの望ましい運営方法は？



その他の意見の一部

- ブースとステージを分けた方がよい
- 全登録団体が参加できるよう呼びかける
- 啓発シンポジウムを行ってはどうか
- ＰＲの仕方を工夫する

団体紹介コーナー

団体紹介
随時募集中！

夢工房ふれあいの場

"夢工房ふれあいの場"は、2003年から活動をスタートした団体です。趣味の創作物を通した国分寺在住の仲間で運営しています。

活動内容は、間伐材を再利用した創作木工、布やペーパーによるクラフト、野菜作り及び技術指導等々です。メンバーは活動を通して、社会教育の推進、環境の保全、地域安全活動、市民活動支援等も行っています。

国分寺を拠点としていますが、山梨や埼玉方面へ間伐援助活動や地域のボランティア活動等にも参画し、国分寺以外の地域の団体やボランティアとの交流もあります。

これからも趣味を通した活動の中で、お互いのスキルアップをはかり、自然体で活動して行きたいと思います。

連絡先　須藤　TEL/FAX 042-329-3525

編集後記

カブトムシやクワガタ採りをする子どもたちの姿が見うけられるようになりました。もう夏ですね。市民活動センターもフェスティバルに向けて、いよいよ動き出します。今回は、会場や運営方法も今までとは変わり、新しい試みにチャレンジです。夕焼け空に向かって力強く飛んでいくカブトムシのように、フェスティバルも飛躍の年になるよう、盛り上げていきましょう！（た）

お知らせ

市民活動団体スキルアップ講座
第２回「効果的な企画立案、広報戦略を学ぶ」

「企画力を考えるとき、何から発想するか」「広報と広告はどこが違うのか」などの悩みに効くヒントをたくさん用意しています。お金をかけずにアイデア次第で企画力、広報力は発揮できます。第１回の講座に出席できなかった団体、個人の参加もお待ちしています。

[日時]7月２３日（水）午後２時～４時
[会場]国分寺Ｌホール（国分寺駅ビル８階）
[講師]宮田穣さん（相模女子大学人間社会学部准教授）
[定員]７０人　[費用]無料
[企画]ＮＰＯ法人市民テーブルこくぶんじ
[申込・問合]　7月１６日（水）午後５時までに
電話か直接こくぶんじ市民活動センターへ
ＴＥＬ：０４２－５７６－０１９０

＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊

市民活動推進事業補助金の交付申請の追加募集します！！

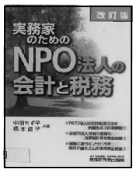
市民活動団体が行う先進的・公共的な新規事業の立ち上げに、一定の補助をしています。この補助金の交付申請を追加募集します。

詳細は8/1号市報、センターHP、募集要項をご覧ください。

協働コミュニティ課
ＴＥＬ：０４２－５７６－０２４０

センター蔵書紹介コーナー

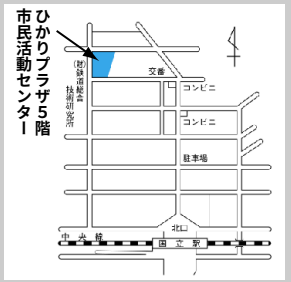
「みんなが主役のコミュニティ・ビジネス」
細内　信孝
㈱ぎょうせい
○コミュニティ・ビジネス成功の鍵！



「実務家のためのＮＰＯ法人の会計と税務」
中田ちず子・橋本鏡子
税務研究会出版局
○会計処理の悩みを解消！

「たあとる通信」（年４回発行）
浅尾　貴之
特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ
（通称　アリスセンター）
○市民と地域社会の自立をめざす

「ＮＰＯジャーナル」（年４回発行）
降旗　高司郎
特定非営利活動法人　関西国際交流団体協議会
○社会に配慮した活動のあり方を追及

「ＮＰＯマネジメント」（年６回発行）
川北　秀人
ＩＩＨＯＥ
[人と組織と地球のための国際研究所]
○非営利・公益セクターの
"強くしなやかなマネジメント"をめざす

発行・編集　こくぶんじ市民活動センター（市民生活部協働コミュニティ課）
〒185-0034　東京都国分寺市光町　1-46-8 ひかりプラザ５階
TEL 042-576-0190　／　FAX　042-576-0370
e-mail　kccpc@tiara.ocn.ne.jp
http://www.collabo-kokubunji.com
開館時間　9:00～17:00 年中無休（ただし年末年始を除く）
平成20年７月15日発行